
令和8年度 当初予算 主要事業説明書

目 次

会 計	款	項	目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	令和8年度予算額 (千円)	ページ
01 一般会計								
02 総務費								
01 総務管理費								
01 一般管理費								
				法規・文書管理事業	総務課	継続	22,805	1
				職員研修事業	総務課	継続	5,088	1
04 財産管理費								
				庁舎管理事業	総務課	継続	96,903	2
06 企画費								
				ふるさと納税促進対策事業	まちづくり政策課	継続	413,831	2
				自治会活動応援事業	まちづくり政策課	継続	500	3
				未来設計サポート事業	まちづくり政策課	継続	627	3
				出会い・結婚応援事業	まちづくり政策課	継続	3,620	4
				移住・定住促進事業	まちづくり政策課	継続	6,551	4
				移住・定住促進(人材確保応援)事業	まちづくり政策課	新規	3,000	5
				お試し空き家暮らし体験事業	まちづくり政策課	継続	1,091	5
				デジタル・トランスフォーメーション推進事業	デジタル推進課	継続	12,000	6
07 交通政策費								
				市営バス運行事業	総務課	継続	78,599	6
				生活交通確保対策事業	総務課	継続	24,517	7
13 支所費								
				笹神支所管理事業	総務課	継続	126,857	7
03 民生費								
01 社会福祉費								
02 障害者福祉費								
				地域生活支援事業	福祉支援課	継続	21,920	8
				障害児・者紙おむつ等購入費助成事業	福祉支援課	継続	1,380	8
03 老人福祉費								
				重度心身障害者介護手当支給事業	福祉支援課	継続	6,272	9
				高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業	福祉支援課	継続	700	9
				高齢者等地域見守り支援事業	福祉支援課	継続	350	10
				緊急通報装置貸与事業	福祉支援課	継続	6,287	10
02 児童福祉費								
02 児童措置費								
				公認保育園管理事業	こども課	継続	119,208	11
				施設型・地域型保育給付事業	こども課	継続	1,604,971	11
				利用者支援事業	こども課	新規	315	12
				乳児等通園支援事業	こども課	新規	452	12
				保育園舎等改修補助事業	こども課	継続	291,622	13
04 衛生費								
01 保健衛生費								
02 予防費								
				予防接種事業	福祉支援課	継続	108,409	13
03 母子衛生費								
				妊娠・出産包括支援事業	こども課	継続	23,156	14
				出産育児助成事業	こども課	継続	15,800	14

会計	款	項	目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	令和8年度予算額 (千円)	ページ
			04 健康増進対策費					
				新潟大学寄附講座設置事業(生活習慣病)	地域保健課	継続	20,000	15
				新潟大学寄附講座設置事業(消化器疾患)	地域保健課	継続	40,000	15
				新潟大学寄附講座設置事業(運動器疾患)	地域保健課	継続	40,000	16
				新潟大学寄附講座設置事業(循環器疾患)	地域保健課	新規	20,000	16
			02 清掃費					
			01 清掃総務費					
				4R推進事業	市民生活課	継続	3,437	17
			06 農林水産業費					
			01 農業費					
			03 農業振興費					
				クマ被害対策事業	農林課	新規	1,838	17
				オーガニックビレッジ事業	農林課	継続	8,000	18
				有害鳥獣被害対策事業	農林課	継続	11,322	18
				地域おこし協力隊(地域計画)推進事業	農林課	継続	46,922	19
				農業用機械導入支援事業	農林課	新規	30,000	19
			07 商工費					
			01 商工費					
			02 商工振興費					
				安田瓦普及支援事業	商工観光課	継続	6,000	20
				創業・事業展開支援事業	商工観光課	継続	7,300	20
			04 観光施設費					
				道の駅管理事業	商工観光課	継続	12,754	21
			08 土木費					
			02 道路橋りょう費					
			04 交通安全施設整備費					
				交通安全施設管理事業	建設課	継続	35,300	21
			05 道路除雪費					
				道路除雪施設修繕事業(国庫補助)	建設課	継続	241,000	22
			04 都市計画費					
			01 都市計画総務費					
				住宅リフォーム補助事業	建設課	継続	25,000	22
				虹の架け橋住宅取得支援事業	建設課	継続	28,000	23
				空き家対策事業	建設課	継続	10,886	23
				水原駅前周辺地区まちづくり事業	まちづくり政策課	新規	1,020	24
			03 公園費					
				瓢湖水きん公園管理事業	公園管理事務所	継続	93,322	24
			09 消防費					
			01 消防費					
			03 消防施設費					
				消防本署管理事業	消防本部	継続	68,163	25
			04 救急業務費					
				救急業務ICT化推進事業	消防本部	新規	14,742	25
			06 災害対策費					
				災害対策事業	危機管理課	継続	10,672	26
				災害対策備蓄事業	危機管理課	継続	21,333	26

会計	款	項	目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	令和8年度予算額 (千円)	ページ	
			10 教育費						
			01 教育総務費						
				02 事務局費					
					小中学校長寿命化等改修事業	学校教育課	継続	271,000	27
			02 小学校費						
				02 教育振興費					
					小学校校内教育支援センター運営事業	学校教育課	継続	25,025	27
			03 中学校費						
				02 教育振興費					
					中学校校内教育支援センター運営事業	学校教育課	継続	16,776	28
					地域クラブ活動推進事業	学校教育課	新規	12,342	28
			05 学校給食費						
				01 学校給食費					
					学校給食費管理事業	学校教育課	継続	229,826	29
			06 社会教育費						
		06 博物館管理費							
			吉田東伍記念博物館管理事業	生涯学習課	継続	26,690	29		
	07 保健体育費								
		02 屋内体育施設費							
			安田体育館管理事業	生涯学習課	継続	103,235	30		
04 介護保険特別会計									
			03 地域支援事業費						
			03 包括的支援事業・任意事業費						
				03 任意事業費					
					家族介護継続支援事業	福祉支援課	継続	16,658	30
※次ページ以降の各事業シート中の「前年度予算額(うち一般財源)」欄は、令和7年度の当初予算額となっています。 このため、令和6年度からの繰越額及び令和7年度中の補正予算に基づく増減額は含まれていません。									
※「活動・成果状況」欄における「07年度当初」の指標値は、令和7年度当初予算に対しての数値(目標値)となっています。									

法規・文書管理事業

8
総務部 総務課

政策	07 市役所機能の整備・強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	22,805千円 (22,805)千円
施策	02 適切な行政事務の執行とサービス提供	予算書 ページ	59	前年度 予算額 651一般財源)	5,637千円 (5,637)千円
基本事業	01 情報の適切な公開と保護				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市職員		○条例・規則等（例規）の制定・改正等の法制執務を行います。 ○例規集を管理・公開します。（ホームページで公開） ○例規システムにより、公文書を適切に管理します。 ○文書管理システムにより、公文書のライフサイクルを効率的に管理します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
例規を最新かつ検索しやすい状態で管理しています。 公文書を保存年限に従い適切に保存しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	例規集（ホームページ）の例規加除件数（件）	216	170	200
	活動				
	成果	最新の状態に更新されている例規の割合（％）	100	100	100
	成果	保存年限内に廃棄された公文書数（部）	0	0	0

職員研修事業

11
総務部 総務課

政策	07 市役所機能の整備・強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	5,088千円 (5,088)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	61	前年度 予算額 651一般財源)	4,293千円 (4,293)千円
基本事業	03 組織・人事マネジメントの推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市職員		○職場内研修を行います。 ・OJTの実践 ・外部講師による研修（コンプライアンス研修） ・eラーニング研修 ○職場外研修を行います。 ・市町村職員研修（階層別研修、専門研修） ・市町村職員中央所（アカデミー）研修 ○新規事業の構築や事業推進のための先進地視察を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
各階層で必要とされる業務遂行上の知識・技術を習得しています。 行政実務に即した知識・技術を習得しているとともに、専門能力が養成されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	研修職員数 (人)	230	230	250
	活動				
	成果	受講した研修の満足度 (%)	91.2	99	99
	成果				

庁舎管理事業

19
総務部 総務課

政策	07 市役所機能の整備・強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	96,903千円 (70,458)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	63	前年度 予算額 （うち一般財源）	84,766千円 (84,356)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
市役所庁舎		○市役所庁舎を適切に維持管理します。 ・業務委託による維持管理 警備業務、清掃業務、機械設備等点検業務、電話交換業務、その他維持管理業務 ・庁舎修理及び光熱水費 破損修理、機械設備修理、光熱水費の支払 ・直営による維持管理 ○令和8年度は庁舎の長寿命化を図るため、水原保健センターの空調設備更新、庁舎及び水原保健センターの照明LED化を行います。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか					
庁舎の各設備等が機能どおりに稼働しています。 庁舎の秩序及び美観が保持されています。 火災及び盗難の予防が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	修繕件数（件）	30	30	30
	活動	光熱水費（千円）	24,105	27,236	23,464
	成果	市役所庁舎の維持管理上の不具合・トラブル件数（件）	0	0	0
	成果				

ふるさと納税促進対策事業

33
総務部 まちづくり政策課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	413,831千円 (413,831)千円
施策	04 地域を担う人材の確保・育成	予算書 ページ	69	前年度 予算額 （うち一般財源）	367,860千円 (367,860)千円
基本事業	02 関係人口の創出				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
市外の人		○市への寄附（ふるさと納税）を募集し、寄附者に金額に応じた返礼品（市の特産品など）を贈呈します。また、寄附は自然環境や子どもを守り育てる事業等の財源として活用します。 ○寄附額を増やすため、次のことに取り組みます。 ・費用対効果を最大限発揮する広報を行います。 ・新規返礼品を募集するとともに、既存の返礼品と併せて掲載内容をブラッシュアップします。 ・現地決済型ふるさと納税の利用促進により、市内観光の利便性向上と活性化を図ります。 ・ポータルサイトの有効性を検証し、注力するサイト、運用を見直すサイトを見極めます。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか					
阿賀野市へふるさと納税する人が増え、ふるさと納税額が増加しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	新聞・雑誌等への記事掲載回数（回）	27	15	20
	活動	返礼品数（品）	711	750	900
	成果	ふるさと納税件数（件）	37,241	42,000	47,000
	成果	ふるさと納税額（千円）	765,304	760,000	860,000

自治会活動応援事業

962
総務部 まちづくり政策課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	500千円 (500)千円
施策	02 市民によるまちづくり活動の活性化	予算書 ページ	71	前年度 予算額 651一般財源)	600千円 (600)千円
基本事業	01 自治会活動の活性化				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会		○自治会が抱える課題の解決に向け、地域住民が一体となって取り組む活動を支援します。また、単独の自治会だけでは解決できない課題に対し、近隣の複数の自治会での取り組みや市民団体との協働の活動を推奨します。 ○対象：市内自治会が行う自主的・主体的な活動 ○補助基準額：自治会世帯数に2,000円を乗じた額又は20万円のいずれか低い額が上限（30世帯以下の自治会は上限6万円） ○補助率：2分の1、ただし、新規・拡大事業のうち防災・防火活動は4分の3			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
自治会が課題解決や活性化のために積極的に取り組んでいます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	自治会に対する補助金交付件数（件）	0	5	4
	活動				
	成果	本補助を受けた事業件数（累計）（件）	6	11	15
	成果				

未来設計サポート事業

1052
総務部 まちづくり政策課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	627千円 (165)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	71	前年度 予算額 651一般財源)	649千円 (171)千円
基本事業	06 結婚意識の向上				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
中学生		○キャリア教育の一環として授業（総合学習）の2コマを使い、ライフデザイン講座を実施します。 ・実施内容…講師による講義、グループワーク、ライフプランの作成、グループ発表 ・対象校…市内中学校4校 ○セミナーの成果を検証するため、セミナー開始前後にアンケートを実施します。 ○アンケート結果及び取組内容等をまとめた報告書を作成します。 ○報告書は市内中学校へ共有し、市ホームページに掲載します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
人生における仕事・結婚・子育て・ワークライフバランス各々の知識や情報について総合的に学ぶことにより、自分の理想とする将来を実現するために、具体的に考え行動しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	実施回数（回）	4	4	4
	活動				
	成果	結婚や子育てに対する意識が高まったと回答した生徒の割合（％）	69.3	70.0	80.0
	成果	ライフデザイン（将来）について考えるきっかけとなったと回答した生徒の割合（％）	85.6	85.0	90.0

出会い 結婚応援事業

854
総務部 まちづくり政策課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651千円(一般財源)	3,620千円 (620)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	71	前年度 予算額 651千円(一般財源)	4,520千円 (770)千円
基本事業	06 結婚意識の向上				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内に住所を有する世帯		○新婚世帯の住宅取得や賃借・引越しに係る費用を補助します。 ・補助対象世帯…申請日における夫婦双方の年齢が39歳以下 ・補助金額…1世帯当たり上限30万円 ※夫婦双方の年齢が29歳以下で、住宅取得又はリフォーム費用を補助対象経費として申請する場合は上限60万円 ○「ハートマッチにいがた」臨時窓口を開設します。 ○ホームページ・LINE@等による情報発信を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市内で結婚新生活をスタートさせて子どもを産み育てる世帯が増加しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	補助金交付額 (千円)	3,218	4,500	3,600
	活動	LINE@等による情報発信回数 (回)	9	10	10
	成果	補助を受けて新生活を開始した世帯の数 (世帯)	11	12	10
	成果				

移住 定住促進事業

39
総務部 まちづくり政策課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651千円(一般財源)	6,551千円 (2,308)千円
施策	04 地域を担う人材の確保・育成	予算書 ページ	71	前年度 予算額 651千円(一般財源)	4,406千円 (1,387)千円
基本事業	01 移住・定住の促進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
移住・定住に関心を持っている人		○ホームページ専用サイトに、各種イベント出展情報の紹介などの情報発信を行います。 ○SNS等を活用して市の情報を発信します。 ○首都圏で行われる移住イベントへの出展や有楽町にある移住相談窓口で移住相談会を開催します。 ○1人1人の希望に合わせて、日程やスケジュールを決めるオーダーメイド型の移住体験を実施し、参加者の交通費の一部を補助します。 ○一定の条件を満たして東京圏から移住してきた人に対し、移住支援補助金を交付します。 ○リズムハウス瓢湖を活用してワーケーションの促進を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
当市への移住・定住に関する必要な情報を入手しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	ホームページ専用サイトの情報更新回数 (回)	17	12	12
	活動	SNS投稿数 (回)	79	70	70
	成果	ホームページ専用サイトの年間アクセス件数 (件)	11,973	20,000	20,000
	成果	SNSフォロワー数 (人)	1,531	1,300	1,600

移住・定住促進（人材確保応援）事業

1099
総務部 まちづくり政策課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：令和08年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	3,000千円 (1,500)千円
施策	04 地域を担う人材の確保・育成	予算書 ページ	71	前年度 予算額 651一般財源)	
基本事業	01 移住・定住の促進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内に事業所を有する企業		○市内企業の魅力や仕事内容・就業環境が効果的に伝わるような人材確保策・人材活用策への課題解決に向けた伴走支援を行います。 ○移住・定住検討者に向けて、市内企業の魅力的な情報を発信し、認知度向上を図ります。 ・セミナーによる採用市場の動向、求職者ニーズの理解等 ・採用戦略の設計、実行計画の策定等の個別支援			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
移住検討者のニーズを満たす「仕事」の情報が充実化され、移住・定住希望地として選ばれています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	伴走支援した市内の事業所数 (社)	—	—	5
	活動				
	成果	採用プロセス・就業環境改善率 (%)	—	—	20
	成果	支援対象企業における新規採用者数 (人)	—	—	1

お試し空き家暮らし体験事業

1027
総務部 まちづくり政策課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	1,091千円 (1,020)千円
施策	04 地域を担う人材の確保・育成	予算書 ページ	73	前年度 予算額 651一般財源)	1,112千円 (41)千円
基本事業	02 関係人口の創出				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
移住・定住に関心を持っている人		○移住検討者に最大1か月程度笹神地域の空き家に住んでもらい、当市での暮らしを体験してもらいます。 (必要最低限の家電は貸出し、光熱水費実費相当分のみ参加費として徴収) ○体験期間中は体験者等との相談会等を実施し、移住に関する情報提供等の必要な支援を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
本市への移住者が増加しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	お試し空き家暮らし体験実施回数 (回)	10	10	10
	活動				
	成果	本事業を利用して移住した人数 (人)	2	3	3
	成果				

デジタル・トランスフォーメーション推進事業

271
総務部 デジタル推進課

政策	07 市役所機能の整備・強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	12,000千円 (12,000)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	73	前年度 予算額 （うち一般財源）	12,000千円 (12,000)千円
基本事業	05 行政のデジタル化の推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民、職員		○国の地方創生人材支援制度を活用してデジタル技術に精通した専門人材の受入を行い、市役所内におけるデジタル技術の活用と職員のデジタル技術取得に向けた人材育成を推進します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民生活の利便性の向上と行政運営の効率化が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	専門人材受入件数 (件)	1	1	1
	活動				
	成果	専門人材活動日数 (日)	221	200	200
	成果				

市営バス運行事業

55
総務部 総務課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	78,599千円 (66,729)千円
施策	03 公共交通の整備推進	予算書 ページ	75	前年度 予算額 （うち一般財源）	82,757千円 (69,297)千円
基本事業	01 市内の交通手段の確保				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		○市営バスを運行します。 （料金）100円（減免制度あり） ＜R8.4～R9.3＞ ・ A I オンデマンド運行…運行エリアを市内全域に拡大（運行日）平日（運行方法）ミーティングポイント方式（予約方法）ウェブ予約、電話予約 ・ 定時定路線運行（毎日運行）五頭温泉郷線（平日運行）分田線			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市内における通勤、通学、通院、買い物等の交通手段が確保されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	市営バスの運行路線数（←R6） 市営バス（定時定路線）の運行路線数（R7～）路線）	11	2	2
	活動	市営バスの年間運行便数（←R6） 市営バス（A I オンデマンド）の年間運行日数（R7～）便/日）	19,795	239	239
	成果	1運行当たり平均乗車人数（←R6） 1日当たり平均乗車人数（定時定路線）（R7～）人）	3.40	128.4	134.8
	成果	1日当たり平均乗車人数（A I オンデマンド）（R6～）人）	65	214.2	257.0

生活交通確保対策事業

56
総務部 総務課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 65(一般財源)	24,517千円 (24,517)千円
施策	03 公共交通の整備推進	予算書 ページ	75	前年度 予算額 65(一般財源)	17,200千円 (17,200)千円
基本事業	02 市外への交通手段の確保				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
交通事業者		○廃止代替路線及び生活交通路線に位置付けられる路線の運行欠損金に対する補助金を交付します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(廃止代替路線) ・市役所～保田車庫前 ・市役所～五泉高校/五泉駅前通			
市外へのバス路線が維持されています。		(生活交通路線) ・新潟～京ヶ瀬営業所 ・新潟～水原			
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
活動・成果状況	活動	補助金交付対象の廃止代替路線数 路線)	2	2	2
	活動	補助金交付対象の生活交通路線に位置付けられる路線数 路線)	2	2	2
	成果	維持された廃止代替路線数 路線)	2	2	2
	成果	維持された生活交通路線数 路線)	2	2	2

笹神支所管理事業

78
総務部 総務課

政策	07 市役所機能の整備・強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 65(一般財源)	126,857千円 (21,779)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	85	前年度 予算額 65(一般財源)	16,479千円 (16,403)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
笹神支所庁舎		○笹神支所庁舎を適切に維持管理します。 ・業務委託による維持管理 警備業務、清掃業務、機械設備等点検業務、その他維持管理業務 ・庁舎内修理及び光熱水費 庁舎内外小破修理、機械設備修理、光熱水費の支払い ・直営による維持管理 ○令和8年度は庁舎の長寿命化を図るため、屋上防水及び外壁改修、庁舎照明LED化を行います。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
支所庁舎の各設備等が機能どおりに稼働しています。庁舎の秩序及び美観が保持されています。火災及び盗難の予防が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
活動・成果状況	活動	修繕件数 件)	15	15	15
	活動	光熱水費 千円)	8,528	6,268	4,613
	成果	笹神支所庁舎の維持管理上の不具合・トラブル件数 件)	10	0	0
	成果				

地域生活支援事業

119
民生部 福祉支援課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	21,920千円 (6,241)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	103	前年度 予算額 651一般財源)	22,528千円 (6,469)千円
基本事業	02 地域生活支援の推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
障がい者で自立した日常生活を送るために支援が必要な人		○地域で自立した生活を送るための事業を実施します。 (実施事業) 手話奉仕員等派遣事業、日常生活用具等給付事業、移動支援事業、訪問入浴サービス事業、日中一時支援事業、自動車運転免許取得費助成事業、身体障害者用自動車改造費助成事業、更生訓練費給付事業、就職支度金給付事業、広報等音声訳事業			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
障がい者が支援を受けることで地域で自立した日常生活、社会生活を送ることができています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	実施事業数 (個)	10	10	10
	活動				
	成果	地域生活支援事業利用者数 (人)	1,412	1,500	1,400
	成果				

障害児 紙おむつ等購入費助成事業

932
民生部 福祉支援課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和02年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	1,380千円 (1,380)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	103	前年度 予算額 651一般財源)	1,293千円 (1,293)千円
基本事業	02 地域生活支援の推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)			手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)		
在宅で常時紙おむつ等を使用している 1 歳から64歳までの障がい児・者			○紙おむつ購入に係る費用の一部を助成します。 【対象要件】次のいずれかに該当する人 ①身体障害者手帳 1、2 級 ②療育手帳 A ③精神障害者保健福祉手帳 1 級 ④特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当 該当者 【助成額】 ・生活保護、市町村民税非課税世帯 5,000円/月 ・市町村民税均等割課税世帯 3,500円/月 ・市町村民税所得割課税世帯 2,000円/月		
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
障がい児・者の経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	支給者数 (人)	37	43	41
	活動				
	成果	本事業により負担軽減を受けている人の割合 (%)	97.4	100	100
	成果				

重度心身障害者介護手当支給事業

144
民生部 福祉支援課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 6,272千円 (6,272)千円	6,272千円 (6,272)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	107	前年度 予算額 6,732千円 (6,732)千円	6,732千円 (6,732)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
在宅で常時介護を必要とする要介護者等を介護する者 ただし、世帯の市民税所得割額が20万円未満で、かつ調査票7点以上であること		○介護者へ介護手当を支給します。 ・申請の後、保健師等が調査を行います。 ・支給前に現況確認調査を行い支給の可否を決定します。 【支給額等】 ・月額 5,000円 4か月分を年3回にわけて支給します。 【要件】 ・施設入所者は対象外です。 ・調査票が基準点7点に達しない場合は対象外です。 ・世帯の市民税所得割額が20万円を超える場合は支給されません。 ・月の在宅日数が10日に満たない場合は支給されません。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
在宅で重度の要介護者を介護する者の精神的、経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	審査件数 (件)	364	440	420
	活動	支給金額 (円)	6,055,000	6,682,000	6,235,000
	成果	認定者で重度心身障害者介護手当による負担軽減を受けている人の割合 (%)	100	100	100
	成果	重度心身障害者介護手当の認定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業

143
民生部 福祉支援課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 700千円 (700)千円	700千円 (700)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	109	前年度 予算額 700千円 (700)千円	700千円 (700)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上の高齢者世帯、母子世帯及び身体障がい者世帯等で、自力で雪下ろしが不可能な世帯（市民税非課税世帯のみ）		○雪下ろし費用を助成します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		支給額等：1回の作業につき20,000円以内（年3回まで） 要件：労力的、金銭的にも親、子、兄弟、姉妹、親戚等から援助を受けられない世帯			
降雪期の家屋損壊等の不安が解消されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	申請件数 (件)	258	250	250
	活動				
	成果	雪下ろし作業実施延べ件数 (件)	30	35	35
	成果				

高齢者等地域見守り支援事業

152
民生部 福祉支援課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成26年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 61一般財源)	350千円 (350)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	109	前年度 予算額 61一般財源)	350千円 (350)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会		○自治会が行う避難行動要支援者名簿登載者等の居宅玄関前通路（緊急避難路）の除雪作業に対して補助金を交付します。 補助金額：1件1,000円（上限10万円） 保険料相当額も上限内で対象経費として補助			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
避難行動要支援者名簿登載者等の降雪期における緊急避難路を確保する取組が行われています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	申請自治会数（自治会）	24	15	15
	活動	補助金額（千円）	330	350	350
	成果	除雪年間延べ件数（件）	325	350	350
	成果				

緊急通報装置貸与事業

145
民生部 福祉支援課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 61一般財源)	6,287千円 (6,077)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	109	前年度 予算額 61一般財源)	6,234千円 (6,072)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
概ね65歳以上の単身世帯または寝たきり等の高齢者がいる 高齢者のみの世帯等で、緊急時の対応が困難と認められる 世帯		○在宅中の緊急時に、ボタンを押すだけで委託業者へ24時 間通報できるペンダント型の通報機器を貸与します。 (委託業者が通報を受け必要な対応を取ります。) 【利用者負担額】 ・市民税非課税世帯 負担なし ・市民税均等割のみ課税世帯 月額 500円 ・市民税所得割課税世帯 月額1,000円			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
在宅での孤独死や事故死等が防止されています。 高齢者等とその家族の緊急時の不安が解消されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	機器貸与件数 累計) 件)	121	118	119
	活動				
	成果	親族等に通報した年間延べ件数 緊急時のみ) 件)	11	10	10
	成果				

公認保育園管理事業

177
民生部 こども課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	119,208千円 (18,270)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	113	前年度 予算額 （うち一般財源）	105,808千円 (26,567)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
認可保育園を運営する法人		○国・県の基準に基づき、認可保育園を適正に運営している法人に対し、国が示した公定価格（対象施設の規模や運営形態、職員の経験年数及び入所児童の年齢ごとに設定された保育単価×入所児童数）を各施設に給付。また、市外の保育所に通園する市内在住児童の場合も給付。 ■私立保育所 市内2カ所＋市外 保護者負担金：市で徴収			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保護者が安心して就労でき、子どもも安全な環境で保育されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	委託金額 (千円)	115,249	105,808	119,208
	活動				
	成果	教育・保育施設の設備運営基準不足や未整備による事故・トラブル件数(件)	0	0	0
	成果	(代替)教育・保育施設の入所延べ児童数 (市外を含む) (人)	720	648	593

施設型 地域型保育給付事業

180
民生部 こども課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	1,604,971千円 (359,362)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	113	前年度 予算額 （うち一般財源）	1,614,518千円 (371,144)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園児の保護者 認定こども園		○国の基準による多子世帯への利用者負担額の軽減に加え、市が上乗せして保育料の軽減措置を行います。 ※国の基準 小学校就学前までの子どもが2人以上いる場合、第2子半額、第3子以降は無料とし、これに加え年収約360万円未満の世帯は子どもの年齢に関わらず、第2子半額、第3子以降の保育料は無料。 ○国が示した公定価格（対象施設の規模や運営形態、職員の経験年数及び入所児童の年齢ごとに設定された保育単価×入所児童数）を各施設に給付。 ■認定こども園数 12園			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保育園児の保護者の経済的負担が軽減されています。 設備運営基準を満たし、継続して安定的に運営できる施設となっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	保育料無料化の対象範囲	拡大	据置	据置
	活動	給付金額 (千円)	1,616,085	1,614,518	1,604,971
	成果	保護者負担軽減額 (千円)	60,461	81,766	6,554
	成果	教育・保育施設の設備運営基準不足や未整備による事故・トラブル件数 (件)	0	0	0

利用者支援事業

1100
民生部 こども課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和08年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651千円 (53)千円	315千円 (53)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	115	前年度 予算額 651千円 (53)千円	
基本事業	01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
子育てする保護者		○地域子育て相談機関を運営する事業者(※)に対し、その経費の一部を補助します。 (※) 市内で保育施設や子育て支援センターを運営する者			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		【事業内容】 ・子育ての相談助言を行う ・子育ての情報発信を行う ・こども家庭センターの補完を担う			
子育てに関する不安を解消し、安心して子育てできるようになります。		【開設日数等】 ・一日3時間以上、週3日以上開所			
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	地域子育て相談機関の設置数 6ヵ所)	—	—	1
	活動				
	成果	地域子育て相談機関における子育て相談延べ件数 件)	—	—	60
	成果	こども家庭センターと連携・協働で実施した業務延べ件数 件)	—	—	24

乳児等通園支援事業

1101
民生部 こども課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和08年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 652千円 (58)千円	452千円 (58)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	115	前年度 予算額 652千円 (58)千円	
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園に在籍していない生後6か月から満3歳未満の児童		○乳幼児通園支援事業を実施する事業者に対し、利用にかかる費用の一部を負担します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		【事業内容】 ・市が利用承認を行い、利用の都度、利用者が自ら希望する施設を選択する。 ・市内の保育施設は、決められた日・時間に限定して保育サービスを提供する。 ・利用費用は、子ども・子育て支援法に基づき市町村が施設に負担する費用と利用者が負担する費用で賄う。 ・児童一人あたり、月10時間を利用の上限とする。			
児童の良質な育成環境が整備され、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルににに応じた支援の強化が図られます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	市内における定員数 人)	—	—	9
	活動				
	成果	年間延べ利用者数 人)	—	—	336
	成果				

保育園舎等改修補助事業

189
民生部 こども課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成28年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 65,101千円 (うち一般財源)	291,622千円 (91,207)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	115	前年度 予算額 65,101千円 (うち一般財源)	43,101千円 (1,567)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
保育施設運営法人		○市内保育施設の園舎建替えや大規模改修に係る費用を補助します。老朽化により大規模改修が必要な園舎が多いため、計画的に整備を進めます。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか		- 令和8,9年度改築予定：おとぎのくにこども園 - 令和9年度改築予定：安野こども園 - 令和10,11年度改築予定：京ヶ瀬こども園			
保育園舎等の計画的な改修により、入園児が快適な保育園生活を送ることができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	補助件数 (件)	0	2	1
	活動				
	成果	改修件数 (累計) (園)	3	5	5
	成果	建替え件数 (累計) (園)	4	4	5

予防接種事業

219
民生部 福祉支援課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 65,101千円 (うち一般財源)	108,409千円 (79,945)千円
施策	03 健康づくりの推進	予算書 ページ	127	前年度 予算額 65,101千円 (うち一般財源)	121,238千円 (92,100)千円
基本事業	06 感染症予防対策の推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
20歳未満で定期接種対象の市民		○医療機関に委託し接種します。 【法定接種】五種混合、四種混合、三種混合、二種混合、麻しん風しん混合、麻しん、風しん、日本脳炎、BCG、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防、水痘、B型肝炎、ロタウイルス			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか		【法定外接種】インフルエンザ(生後6月以上中学生以下)助成による無料化 ◇出生後に就学前までの定期接種の予診票接種券を交付します。 ◇日本脳炎2期、二種混合、子宮頸がん予防ワクチン接種対象者に個別通知します。 ◇未接種者への接種を奨励します。			
感染症の発症を予防するために、予防接種を受けています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	実施予防接種数 (種類)	18	17	16
	活動	インフルエンザ助成の対象者数 (人)	4,175	4,176	3,821
	成果	麻しん風しん (1期・2期) 予防接種率 (%)	92.4	96.8	96.8
	成果	インフルエンザ 1回目接種率 (%)	53.9	70.0	70.0

妊娠・出産包括支援事業

870
民生部 こども課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 61,756千円 (うち一般財源)	23,156千円 (4)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	131	前年度 予算額 61,756千円 (うち一般財源)	24,274千円 (1,789)千円
基本事業	01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
妊産婦、乳児とその保護者		○妊産婦及び乳幼児等の実情を把握します。（妊娠届出・母子手帳交付） ○妊娠・出産・育児に関する各種の相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を行います。 ○妊娠届出時にプランを策定します。 ○保健医療又は福祉の関係機関との連絡調整を行います。 ○産後ケア事業を実施します。 ○妊婦のための支援給付事業として、伴走型支援と経済的支援を実施します。 ○子育てアプリで妊娠期から主に就学前までに必要な情報を発信します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか		支援の必要な対象者に適切な支援が提供されています。 相談しやすい環境となることで子育て世代の不安を軽減し、悩みが解決されています。			
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	妊娠届時の相談者数（人）	168	160	160
	活動	妊娠期の相談件数（妊娠8か月時連絡＋訪問）（人）	168	160	160
	成果	妊娠届出者のうちプランを作成した人の割合（％）	100	100	100
	成果	妊娠・出産の支援に満足している人の割合（％）	97.3	100	100

出産育児助成事業

965
民生部 こども課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 61,756千円 (うち一般財源)	15,800千円 (0)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	133	前年度 予算額 61,756千円 (うち一般財源)	16,200千円 (0)千円
基本事業	01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
乳児の保護者		分娩費用と1歳までの紙おむつ費用として総額100,000円を助成します。 (助成額) 分娩費用助成額40,000円 紙おむつ助成額60,000円（1歳の誕生月まで月額5,000円） (条件) 分娩費用助成額は、産婦が出産翌月初日から産後4か月まで市内に住所を有すること。紙おむつ助成額は対象児保護者が市内に住所を有する前月までを支給対象月とします。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか		経済的な負担が軽減されています。			
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	母子健康手帳交付時等の周知件数（件）	141	175	156
	活動				
	成果	助成により負担が軽減された保護者の人数（累計）（人）	535	704	860
	成果				

新潟大学寄附講座設置事業 生活習慣病)

241
民生部 地域保健課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和09年度	08年度 予算額 6,000千円 (0)千円	20,000千円 (0)千円
施策	02 地域医療体制の充実	予算書 ページ	135	前年度 予算額 6,000千円 (0)千円	20,000千円 (0)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新潟大学医学部		○新潟大学医学部に「健康寿命延伸・生活習慣病予防治療医学講座」を開設します。 ・令和6年10月1日から令和9年9月30日までの3年間 ・寄附総額 6,000万円			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(講座の取組内容) ・中学生生活習慣病予防事業、20歳の健康プレゼント事業の健診データ及び生活習慣アンケートを解析し、若いうちから健康意識を向上させます。 ・糖尿病・生活習慣病予防治療センターでの臨床データを解析し、生活習慣病の予防に取り組みます。 ・医学部学生の教育を目的とした生活習慣病予防プログラムの立案・臨床実習を行います。			
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	寄附金額 (千円)	20,000	20,000	20,000
	活動				
	成果	糖尿病・生活習慣病予防治療センター設置数 (か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数 (人)	4	4	4

新潟大学寄附講座設置事業 消化器疾患)

899
民生部 地域保健課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和08年度	08年度 予算額 40,000千円 (0)千円	40,000千円 (0)千円
施策	02 地域医療体制の充実	予算書 ページ	135	前年度 予算額 40,000千円 (0)千円	40,000千円 (0)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新潟大学医学部		○新潟大学医学部に「健康寿命延伸・消化器疾患先制医学講座」を開設します。 ・令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間 ・寄附総額 1億2,000万円			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(講座の取組内容) ・若いうちから体の仕組みに興味を持ってもらい、病気に関心を持つことで、家庭内への啓発活動を行います。 ・健康寿命のための健康教育(寄附講座講演会)を実施します。 ・外来診療や内視鏡検査の実施を維持します。			
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	寄附金額 (千円)	40,000	40,000	40,000
	活動				
	成果	消化器病センター設置数 (か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数 (人)	3	3	3

新潟大学寄附講座設置事業 運動器疾患

915
民生部 地域保健課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：令和元年度 終了：令和9年度	08年度 予算額 61,000千円 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
施策	02 地域医療体制の充実	予算書 ページ	135	前年度 予算額 61,000千円 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
新潟大学医学部		○新潟大学医学部に「健康寿命延伸・運動器疾患医学講座」を開設します。 ・令和7年4月1日から令和10年3月31日までの3年間 ・寄附総額 1億2,000万円			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか		(講座の取組内容) ・70歳、75歳を対象とした基本チェックリスト等によるフレイルアンケートの解析と、得られた知見に基づく介護予防・自立支援に資する取組への提言を行います。 ・市民へのフレイル予防の啓発や健康寿命延伸のための寄附講座講演会(健康講座塾)を実施します。			
市民の各種健診等のデータが新潟大学医学部の専門医によって解析され、運動器疾患等の研究が行われています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	寄附金額(千円)	40,000	40,000	40,000
	活動				
	成果	骨関節疾患センター設置数(か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数(人)	4	4	4

新潟大学寄附講座設置事業 循環器疾患

1102
民生部 地域保健課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：令和8年度 終了：令和10年度	08年度 予算額 61,000千円 (うち一般財源)	20,000千円 (0)千円
施策	02 地域医療体制の充実	予算書 ページ	135	前年度 予算額 61,000千円 (うち一般財源)	
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
新潟大学医学部		○新潟大学医学部に「地域を紡ぐ循環器総合医療学講座」を開設します。 ・令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間 ・寄附総額 6,000万円			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか		(講座の取組内容) ・循環器疾患の診療体制を整備します。(包括的心臓リハビリテーション等を実施できる体制・新潟大学及び周辺医療機関と連携した診療体制) ・健康寿命のための健康教育(寄附講座講演会)を実施します。			
循環器診療を進め、疾患の予防、早期発見、治療により医療費を抑えます。 あがの市民病院と新潟大学医学部及び周辺医療機関との連携強化し循環器疾患の診療体制を整備・構築します。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	寄附金額(千円)	—	—	20,000
	活動				
	成果	一般循環器病センター設置数(か所)	—	—	1
	成果	本事業により事業に従事している医師数(人)	—	—	3

4R推進事業

254
民生部 市民生活課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度 予算書ページ	開始：平成16年度 終了：令和 年度 137	08年度 予算額 6ち一般財源)	3,437千円 (3,437)千円
施策	06 生活衛生・環境の保全			前年度 予算額 6ち一般財源)	3,168千円 (3,168)千円
基本事業	01 4Rの推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		○ごみの減量化、資源の有効活用、公平な負担の実現を目的にごみの有料化を図ります。 ○広報紙、ホームページ等での啓発を実施します。 ・4 Rに関する記事（抑制、減量、再使用、再資源） ○クリーンセンターあがのがわの受入に対応した分別方法の徹底を周知します。 ○ごみ分別の推進に係る市政出前講座や市民環境講座を開催します。 ○家庭から排出される生ごみの減量化及び焼却の効率化、堆肥としての資源化のため、生ごみ処理器の購入費を補助します。対象者：家庭から排出される生ごみを処理するため生ごみ処理器を購入・設置した人 補助率：購入額の2分の1以内（上限：電動式30,000円、その他3,000円）			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		3 Rの実践により、廃棄物の発生を抑制し、適正に処理しています。また、4 Rの啓発活動を通じ4 Rの意識高揚が図られています。			
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	広報紙による啓発回数（累計）回)	49	54	59
	活動	生ごみ処理器補助申請件数（累計）(←R6) 環境出前授業の開催回数（R7～）件/回)	7	5	5
	成果	環境出前授業を受けた人数（R7～）人)	—	304	300
	成果	生ごみ処理器助成金による生ごみ処理器設置世帯（←R6）世帯)	7	5	12

クマ被害対策事業

1103
産業建設部 農林課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度 予算書ページ	開始：令和08年度 終了：令和 年度 147	08年度 予算額 6ち一般財源)	1,838千円 (512)千円
施策	06 暮らしの安全対策の推進			前年度 予算額 6ち一般財源)	
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民等		○クマが出没した際に、対応マニュアルに基づき情報収集や注意喚起、捕獲等を行います。 ○人の日常生活圏及びその付近でクマが目撃され、人身被害が発生するおそれがある場合、対応マニュアルに基づき緊急銃猟を検討・実施します。 ○関係機関や団体、関係部署と連携し、各主体の役割分担のもと被害防止対策に取り組みます。 ○出没防止対策として、放任果樹の緊急伐採等の環境整備を行い、クマを誘引しない集落づくりを進めます。 ○出没時の対策として、捕獲担い手確保のため、銃猟及びわな猟免許取得、ライフル銃等所持の支援を行います。 ○指定管理鳥獣交付金や県単事業を活用します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		ツキノワグマ（以下「クマ」という。）による人身被害や生活被害（交通事故を含む）の発生が防止されています。			
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	捕獲頭数（頭）	—	—	12
	活動	放任果樹等伐採本数（累計）本)	—	—	10
	成果	人身被害発生件数（件）	—	—	0
	成果	市街地等出没件数（件）	—	—	15

オーガニックビレッジ事業

1048
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 65,000千円 (うち一般財源)	8,000千円 (0)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	149	前年度 予算額 65,000千円 (うち一般財源)	10,514千円 (0)千円
基本事業	03 持続可能な農業の推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者		○農林水産省『みどりの食料システム戦略推進交付金』のうち「有機農業拠点創出・拡大加速化事業」「グリーンな栽培体系加速化事業」を活用し、市主導により、阿賀野市オーガニック推進協議会をはじめとした関係機関と連携し、有機農業（コメ、大豆、園芸）の栽培技術の向上、学校給食をはじめとした販路開拓、有機農業のブランドづくりなどに取り組みます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
有機農業に取り組む生産者及び作付面積が増え、コメに関しては産地化が進んでいます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	交付金申請件数 (件)	2	2	2
	活動				
	成果	有機米の生産者数 (人)	25	28	33
	成果	有機米の作付面積 ㌧)	25	30	40

有害鳥獣被害対策事業

284
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成20年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 65,000千円 (うち一般財源)	11,322千円 (6,773)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	149	前年度 予算額 65,000千円 (うち一般財源)	8,359千円 (4,468)千円
基本事業	01 収益を向上させる農業経営				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農作物・農地		○阿賀野市鳥獣被害対策実施隊によるパトロール、追い払い及び捕獲等を行います。 ○鳥類の駆除、鳥獣捕獲の檻・罠の見回り及び餌の補充は、阿賀野市猟友会連絡会に委託して行います。 ○捕獲担い手確保のため、銃猟免許及びわな猟免許取得の支援を行います。 ○被害自治会と関係機関等で組織する阿賀野市鳥獣対策協議会において、被害防止対策を検討・協議の上、対策に取り組めます。 ○集落等の地域ぐるみの取組には、鳥獣被害防止総合対策交付金と市単独事業を活用し支援します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
農作物等の有害鳥獣による被害が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	被害発生時の出動回数 (回)	93	80	105
	活動	駆除頭数 鳥類除く) 頭)	58	50	70
	成果	有害鳥獣による農産物被害額 鳥類除く) (千円)	2,856	1,000	950
	成果	鳥獣対策協議会会員数 自治会)	25	25	26

地域おこし協力隊 地域計画)推進事業

1049
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 6ち一般財源)	46,922千円 (46,572)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	151	前年度 予算額 6ち一般財源)	20,461千円 (20,461)千円
基本事業	02 意欲のある農業者の育成				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
3大都市圏及び政令指定都市等に在住する人 地域おこし協力隊員		○地域おこし協力隊を募集します。 ○地域おこし協力隊の活用について、希望する集落を把握 します。 ○地域おこし協力隊の就農を支援します。 ○定住に関する情報提供、集落との橋渡しなどに取り組み ます。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地域おこし協力隊員が市内に移住し、集落の担い手として 就農しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	地域おこし協力隊として採用した人数 累計)人)	3	4	8
	活動				
	成果	集落の担い手となった地域おこし協力隊の人数 累計)人)	—	—	—
	成果	将来の農業の担い手を確保できた集落の数 累計)人)	—	—	—

農業用機械導入支援事業

1104
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和08年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 6ち一般財源)	30,000千円 (0)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	151	前年度 予算額 6ち一般財源)	
基本事業	01 収益を向上させる農業経営				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者		○地域農業の担い手となる農業者の育成を目的に、農業者が整備する農業用機械の購入に要する経費に対し、補助金を交付します。 補助率：10分の3以内 補助上限：2,000千円 ○応募される農業者の取組をポイント化し、ポイントの高い農業者から予算を配分します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
スマート農業、有機米の栽培、経営面積の拡大などに取り組むことで、農業所得が増えています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	申請者数 (人)	—	—	40
	活動				
	成果	スマート農業やデジタル技術を活用した経営に取り組む農業者数 (人)	—	—	5
	成果	農業法人の経営面積 (ha)	—	—	50

安田瓦普及支援事業

337
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 6,000千円 (6,000)千円	6,000千円 (6,000)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	163	前年度 予算額 6,000千円 (6,000)千円	6,000千円 (6,000)千円
基本事業	03 事業継続の支援				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
安田瓦製造者 屋根工事業者		○安田瓦普及助成事業の実施 ・安田瓦を使用して建物の新築、増築、屋根葺替工事等を行ったときに、瓦代金を補助します。 補助率：10分の1（上限10万円）			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか		○安田瓦施工事業者応援補助金 ・市内施工業者を対象に市外で安田瓦（瓦の価格が20万円（税抜）以上）を使用した工事に対し、瓦代金を補助します。 補助率：一律10万円			
瓦の出荷量が増え、瓦産業が活性化しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
活動・成果状況	活動	安田瓦普及助成事業の補助金額（千円）	1,828	2,000	2,000
	活動	安田瓦普及助成事業（事業者支援）の補助金額（千円）	—	4,000	4,000
	成果	本補助による安田瓦設置家屋棟数（事業者支援含む）（棟）	27	90	65
	成果				

創業・事業展開支援事業

338
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成24年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 7,300千円 (7,300)千円	7,300千円 (7,300)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	163	前年度 予算額 7,300千円 (7,300)千円	7,300千円 (7,300)千円
基本事業	02 新たな事業への支援				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
事業者 市内創業者		○企業間連携の促進等のため、市内企業で構成する阿賀野市産業振興フェア実行委員会が開催する「産業振興フェア」について、開催費用の一部を補助します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか		○N I C O (にいがた産業創造機構)への相談案内をします。			
創業や新規事業開発に取り組む事業者の課題解決が図られています。 創業する意欲がある者を支援することで、創業の実現につなげ、地域の賑わいが期待できます。		○新規創業サポート補助金 市内創業者を対象に創業にかかる費用を補助します。 補助率：補助対象経費の2分の1（上限50万円）			
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
活動・成果状況	活動	補助金額（法令外負担金等補助金）（千円）	2,300	2,300	2,300
	活動	補助金額（新規創業サポート補助金）（千円）	—	5,000	5,000
	成果	産業振興フェアに出店して成果があったと思う事業者の割合（％）	57.1	50	60
	成果	市内創業者数（千件）	—	10	10

道の駅管理事業

1023
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	12,754千円 (11,704)千円
施策	03 観光の振興と交流の推進	予算書 ページ	171	前年度 予算額 （うち一般財源）	17,788千円 (12,388)千円
基本事業	03 観光・交流施設の活用促進と管理				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
道の駅あがの		○地域振興の発展と観光拠点として適正に維持管理します。 （主な施設）飲食施設、農産・物販施設、休憩所 （開館時間）9：00～18：00 （休館日）毎月第2・第4水曜日 （管理方法）指定管理			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか		○テナントスペースを再整備し、ワークショップ等の実施により地場産品のPRや食育、地域産業の普及に取り組みます。			
適切な管理運営により、多くの人が利用しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	開館日数（日）	339	339	339
	活動	修繕及び機器等更新件数（回）	3	3	3
	成果	道の駅あがの来場者数（人）	580,841	600,000	600,000
	成果				

交通安全施設管理事業

393
産業建設部 建設課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	35,300千円 (11,959)千円
施策	06 暮らしの安全対策の推進	予算書 ページ	177	前年度 予算額 （うち一般財源）	10,300千円 (10,300)千円
基本事業	04 交通安全施設の整備充実				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
市管理道路 市道利用者		○市道の交通安全施設の維持修繕を行います。 通報及びパトロールにより発見された、道路安全施設の破損箇所等に対し、速やかに補修を行います。 ・交通安全施設修繕 ○市道の交通安全施設の整備を行います。 ①下記により現場を調査し、安全対策を検討 ・市民等からの要望箇所 ・事故発生箇所 ・市の道路パトロール等で整備必要と判断した箇所 ②必要に応じ警察と協議 ③道路安全施設整備工事（区画線、防護柵、視線誘導標、カーブミラー等） ④教育委員会との合同点検による通学路や学校周辺道路の区画線整備			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか					
維持修繕により、安全な通行確保が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	道路の交通安全施設修繕箇所数（か所）	16	20	26
	活動				
	成果	道路の交通安全施設の維持管理上の瑕疵による損害賠償件数（件）	0	0	0
	成果				

道路消雪施設修繕事業 国庫補助)

396
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	241,000千円 (0)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	179	前年度 予算額 651一般財源)	135,000千円 (0)千円
基本事業	03 効率的な除排雪の推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 道路利用者		○老朽化した消雪井戸、パイプの修繕を行います。 (令和8年度の事業箇所) ・井戸掘替 計4か所 ・パイプ打替 計3か所 (散水延長L=1,759m)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
冬期間の道路交通の安全が確保されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	消雪パイプ修繕延長 (km)	4.2	1.2	1.8
	活動				
	成果	消雪パイプ修繕済延長 (km)	40.2	41.4	43.2
	成果				

住宅リフォーム補助事業

403
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	25,000千円 (25,000)千円
施策	01 土地、建物等の有効利用	予算書 ページ	183	前年度 予算額 651一般財源)	25,000千円 (25,000)千円
基本事業	01 都市機能の維持				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
所有者またはその親族が居住する住宅		○住宅リフォーム経費の一部を補助します。(併用住宅は自己の居住部分のみ) 補助対象経費：20万円以上のリフォーム工事 (命綱固定アンカー等設置工事は10万円以上) 補助率：リフォームに係る経費の10分の2 (上限20万円) ※多世代世帯は経費の10分の2を加算 (上限10万円) 補助条件：住宅用火災報知器設置、下水道接続 (下水道供用開始区域のみ) ※令和8年度から資材高騰を考慮し補助上限額15万円を20万円とします。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
リフォームにより有効かつ長期に利用されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	補助金申請件数 (件)	147	140	140
	活動				
	成果	(代替)本補助によりリフォームをした件数 補助金交付件数) (件)	147	140	140
	成果				

虹の架け橋住宅取得支援事業

404
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	28,000千円 (28,000)千円
施策	01 土地、建物等の有効利用	予算書 ページ	183	前年度 予算額 651一般財源)	28,000千円 (28,000)千円
基本事業	01 都市機能の維持				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
子育て世帯及び多世代世帯の市内への定住者 (45歳未満の2人以上で居住する者)		○子育て世帯及び多世代世帯の定住化を促進し、経済的負担を軽減するため、住宅取得に係る費用の一部を補助します。居住誘導区域内での住宅取得や空き家・空き地バンクを利用して住宅を取得する場合等は、補助額を上乗せ加算します。 (補助率) 住宅取得費の100分の1から100分の12(上限125万円) ※令和8年度から物価高騰を考慮し基本額の補助上限額10万円を15万円とし、補助金の合計上限額を120万円から125万円とします。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
本補助を活用して、市内に住居を構える世帯が増加しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	募集件数 転入者) 件)	27	30	30
	活動	募集件数 市内在住者) 件)	42	40	40
	成果	本補助を受けた転入世帯数 累計) 世帯)	276	314	344
	成果	本補助を受け定住した市内在住世帯数 累計) 世帯)	544	587	627

空き家対策事業

405
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成26年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	10,886千円 (9,463)千円
施策	01 土地、建物等の有効利用	予算書 ページ	183	前年度 予算額 651一般財源)	11,522千円 (10,099)千円
基本事業	02 空き家 空き地の適正管理と有効活用				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
空き家		○管理不全空き家の現況把握及び所有者調査、特定空き家等の認定、所有者等への助言・指導等の措置を行います。 ○管理不全空き家の緊急安全措置を実施します。 ○空き家のリフォーム工事に對する補助を実施します。 対 象 居住目的で空き家を取得しリフォームする者等 補助率 リフォーム経費の50/100(上限額80万円) ○管理不全空き家等の解体費用の一部を補助します。 補助率 解体工事に係る費用の50/100(上限額50万円) ○自治会が行う空き家の除草作業等の費用を補助します。 補助額 1作業につき上限2千円(空き家1件あたり年8千円) ○空き家に関する講演会、相談会を開催します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
管理不全な空き家が適正に管理され有効利用されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	空き家リフォーム事業の申請件数 件)	5	6	8
	活動	空き家解体事業の申請件数 R7~) 件)	—	16	16
	成果	空き家リフォーム事業でリフォームを実施した件数 累計) 件)	21	19	37
	成果	空き家解体事業で解体を実施した件数 累計) R7~) 件)	—	16	32

水原駅前周辺地区まちづくり事業

1105
総務部 まちづくり政策課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：令和08年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	1,020千円 (510)千円
施策	01 土地、建物等の有効利用	予算書 ページ	185	前年度 予算額 651一般財源)	
基本事業	01 都市機能の維持				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		○官民連携によるまちづくりの方向性とその具体的な手法を検討するために次の取組を実施します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・庁内ワーキンググループの実施 ・ワークショップの実施 ・民間参加のコミュニティの形成 ・社会実験の実施			
水原駅前周辺地区を主としてのまちづくりにかかる具体的な方向性と取組を官民連携で進めています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	庁内ワーキンググループの開催数 回)	—	—	12
	活動	ワークショップ及び社会実験等の実施数 回)	—	—	4
	成果	庁内ワーキンググループの参加人数の累計 人)	—	—	96
	成果	ワークショップ及び社会実験等における参加人数の累計 人)	—	—	60

瓢湖水きん公園管理事業

353
産業建設部 公園管理事務所

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	93,322千円 (24,270)千円
施策	01 土地、建物等の有効利用	予算書 ページ	187	前年度 予算額 651一般財源)	99,020千円 (21,836)千円
基本事業	03 公園の維持管理と整備充実				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
瓢湖水きん公園		○国の天然記念物及びラムサール条約登録湿地である瓢湖水きん公園を適切に維持管理します。 ○来園者に瓢湖あやめ園をより良い状態で楽しんでもらうため、一年を通じた維持管理を専門業者に委託します。 ○瓢湖第2,3駐車場のラインの引き直しを行い、来園者の利便性向上を図ります。 ○瓢湖外周の排水路を整備し、あやめ園の排水維持管理及び周囲の住宅環境の改善を図ります。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切な維持管理により、多くの人が利用しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	開園日数 日)	365	365	365
	活動				
	成果	瓢湖水きん公園利用者数 人)	306,613	320,000	320,000
	成果	瓢湖水きん公園の維持管理上の損害賠償件数 件)	0	0	0

消防本署管理事業

427
消防本部

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	68,163千円 (20,133)千円
施策	05 消防・救急体制の充実	予算書 ページ	195	前年度 予算額 （うち一般財源）	29,233千円 (29,203)千円
基本事業	04 消防力の整備				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
消防本署		○消防本署の機能を維持します。 ・電気・冷暖房設備等の機能維持を図るため、保守点検や修繕を行います。 ○通信指令施設や付随機器等の計画的な更新や保守点検を行い、消防通信体制を維持します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
機能が適正に維持されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	修繕件数 (件)	5	7	5
	活動				
	成果	消防本署の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件)	0	0	0
	成果				

救急業務ICT化推進事業

1106
消防本部

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：令和08年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 （うち一般財源）	14,742千円 (10,024)千円
施策	05 消防・救急体制の充実	予算書 ページ	199	前年度 予算額 （うち一般財源）	
基本事業	03 救命率の向上				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
市民		○タブレットを用いて、傷病者情報をOCR機能、音声入力等で可視化し医療機関へ報告することで、速やかに専門性の高い搬送先病院を決定します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切な搬送先病院決定までの時間が短縮されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	病院照会平均時間 (ICT使用あり) (分)	—	—	5.43
	活動	病院照会した平均照会数 (ICT使用あり) (件)	—	—	1.60
	成果	搬送先病院決定までの照会時間 (分)	—	—	0.10
	成果	病院照会した病院数 (件)	—	—	0.10

災害対策事業

438
総務部 危機管理課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651,672千円 (うち一般財源)	10,672千円 (2,172)千円
施策	01 防災減災体制の充実	予算書 ページ	201	前年度 予算額 651,672千円 (うち一般財源)	18,257千円 (11,307)千円
基本事業	03 災害時対応力の向上				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
市民 職員		○職員を対象とした訓練を開催し、災害時における対応手順や課題を把握するとともに、防災意識・災害対応力の向上を図ります。 ○地域防災計画の改訂と各種マニュアルの見直しを行います。 ・法改正や上位計画改訂に沿った計画の改訂とそれに付帯する各種マニュアルの見直しを行います。 ○平時は各種イベントを活用して市民への防災意識啓発、災害時は全国災害派遣トイレネットワークによる防災力向上を図るため、トイレカーを整備します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか					
災害に対し、迅速かつ適切に対応できる防災体制が構築されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	防災会議開催回数 (回)	0	1	1
	活動	職員災害対応訓練回数 (回)	12	4	4
	成果	防災会議で諮る案件数 (件)	0	1	1
	成果	職員災害対応訓練の参加者数 (人)	550	280	280

災害対策備蓄事業

442
総務部 危機管理課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651,672千円 (うち一般財源)	21,333千円 (7,065)千円
施策	01 防災減災体制の充実	予算書 ページ	203	前年度 予算額 651,672千円 (うち一般財源)	4,058千円 (3,888)千円
基本事業	03 災害時対応力の向上				

対象 誰、何に対して事業を行うのか		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか			
行政（市）		○災害備蓄計画に基づき備蓄食料と生活用品の管理、保管を行います。 ・令和7年度から令和11年度の5か年の購入数量と経費の平準化図り、令和11年度において計画数量とします。 ○防災上位計画や令和6年能登半島地震検討会に基づき、避難所における避難者の健康維持・衛生環境の確保を図るため、簡易ベッド、組立式トイレを各避難所に整備します。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか					
避難先の避難所において、食料・生活用品などの緊急時に必要な物品が備蓄されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	災害時用食料（主食）の備蓄食数（食）	11,600	12,760	12,760
	活動	災害時用毛布の備蓄枚数（枚）	2,131	2,031	2,031
	成果	県の備蓄指針に対する災害時用食料（主食）の充足率（％）	100	100	100
	成果	県の備蓄指針に対する災害時用毛布の充足率（％）	100	100	100

小中学校長寿命化等改修事業

864
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 65,141千円 (65,141千円)	271,000千円 (0)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	211	前年度 予算額 65,141千円 (65,141千円)	53,141千円 (0)千円
基本事業	03 教育環境の充実				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
小学校施設 中学校施設		○老朽化が進んだ各学校プールの再編・統合を図るため、郊外拠点型の学校屋内プールを整備します。全天候型とすることで暑さや風雨等の天候状況に左右されない安定的なプール授業を受けられる環境が整います。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・継続費＝全体計画 1,116,577千円 (年割額) 令和7年度 842,877千円 令和8年度 271,000千円 令和9年度 2,700千円			
快適で学びやすい学習環境となっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	改修進捗率 (%)	100	22.0	50.0
	活動				
	成果	改修を実施した学校数 校)	6	1.1	1.9
	成果				

小学校校内教育支援センター運営事業

480
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 65,141千円 (65,141千円)	25,025千円 (23,661)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	217	前年度 予算額 65,141千円 (65,141千円)	22,983千円 (21,147)千円
基本事業	02 こころとからだの健全育成				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童 教員		○校内教育支援センターの学習支援及び適応指導のため学習支援員を常駐配置し、教室に入りづらい児童にきめ細かな対応を行います。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		校内教育支援センター設置校 6校			
児童が安心して学校生活を送ることができる学びの環境が充実します。児童がきめ細かな指導を受けることができます。教員の負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	学習支援員配置数 人)	4	6	6
	活動				
	成果	学習支援員のサポート充足率 (%)	100	100	100
	成果				

中学校校内教育支援センター運営事業

493
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	16,776千円 (16,776)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	223	前年度 予算額 651一般財源)	15,904千円 (15,718)千円
基本事業	02 こころとからだの健全育成				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生徒 教員		○校内教育支援センターの学習支援及び適応指導のため学習支援員を常駐配置し、教室に入りづらい生徒にきめ細かな対応を行います。 校内教育支援センター設置校 4校			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
生徒が安心して学校生活を送ることができる学びの環境が充実します。生徒がきめ細かな指導を受けることができます。教員の負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	学習支援員配置数 (人)	4	4	4
	活動				
	成果	学習支援員のサポート充足率 (%)	100	100	100
	成果				

地域クラブ活動推進事業

1107
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和08年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	12,342千円 (8,390)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	223	前年度 予算額 651一般財源)	
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内在住の中学生		○部活動地域コーディネーターとして地域おこし協力隊を活用します。 ○運営団体・関係団体等と連携し、平日の地域展開を推進します。 ○阿賀野市が認定した地域クラブに対し、補助対象大会参加のために要する経費を補助します。 ・補助対象大会…下越地区中学校体育大会、下越地区吹奏楽コンクール ・補助対象経費…バス等の運行費、楽器運搬費			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地域クラブの運営体制が整備され、生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会が確保されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	地域クラブ加入者数 (人)	—	—	300
	活動	地域クラブの数 (クラブ)	—	—	12
	成果	地域クラブに参加した生徒の満足度 (%)	—	—	90.0
	成果	補助金交付額 (千円)	—	—	911

学校給食費管理事業

1073
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和07年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 (うち一般財源)	229,826千円 (52,509)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	229	前年度 予算額 (うち一般財源)	223,773千円 (52,412)千円
基本事業	03 教育環境の充実				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
学校給食の提供を受ける児童、生徒		○市立小学校に在籍する児童の給食費を無償化します。 ○市内に在住する市立中学校の生徒の給食費を2分の1相当軽減します。 ○各学校栄養士とともに適切に食材を選定し、良質な学校給食食材の購入を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
給食費が適切に管理され、子どもたちへよりよい学校給食が提供されています。 保護者の経済的負担の軽減が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	保護者負担軽減額(歳出執行額及び歳入額の差額) (千円)	—	52,412	52,509
	活動				
	成果	学校給食の満足度 (%)	—	85.0	85.0
	成果				

吉田東伍記念博物館管理事業

544
民生部 生涯学習課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 (うち一般財源)	26,690千円 (14,550)千円
施策	01 歴史・文化の継承	予算書 ページ	241	前年度 予算額 (うち一般財源)	25,989千円 (14,291)千円
基本事業	01 歴史・文化の保護・活用				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
吉田東伍記念博物館		○施設の維持管理や展示物・収蔵品等の保存管理を行います。 開館時間：午前9時30分から午後4時30分まで 休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始 運営体制：直営 職員1人、会計年度任用職員1人、受付等1名 展示収蔵品数：展示390点、収蔵約8,000点 入館料：300円 ○企画展・特別展、講座・講演会などを開催します。 ○令和8年度の主な修繕・改修工事：駐車場舗装修繕（前面）、展示室照明のLED化			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
博物館の資料等が充実し、多くの人が来館しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	企画展・講演会等の開催回数 (回)	5	6	5
	活動	修繕件数 (件)	3	5	2
	成果	吉田東伍記念博物館入館者数 (人)	1,764	2,000	2,100
	成果	吉田東伍記念博物館の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件)	0	0	0

安田体育館管理事業

558
民生部 生涯学習課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	103,235千円 (10,193)千円
施策	03 生涯学習の充実	予算書 ページ	249	前年度 予算額 651一般財源)	11,710千円 (11,292)千円
基本事業	03 スポーツに触れ合う機会の提供とスポーツ施設の利用促進				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
安田体育館		○安田体育館の維持管理を行います。 開館時間：午前9時から午後9時30分まで 休館日：12月28日から翌年1月4日まで 主要設備：競技場、柔道場 管理方法：直営（安田地区の複数施設を職員1人で管理、夜間及び祝日は代行員） 利用申込：施設窓口で申請（3か月前から受付、先着順） 受益者負担：使用料を徴収 ○安田体育館の将来方針に基づいて、施設の耐震化大規模改修を計画的に実施します。 ○令和8年度の主な委託・工事：大規模改修等設計業務委託、受電設備等改修工事			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に維持管理され、多くの人が利用しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	修繕件数（件）	3	5	0
	活動				
	成果	安田体育館利用者数（人）	23,636	15,000	15,000
	成果	安田体育館の維持管理上の不具合・トラブル件数（件）	0	0	0

家族介護継続支援事業

643
民生部 福祉支援課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成18年度 終了：令和 年度	08年度 予算額 651一般財源)	16,658千円 (4,624)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	71	前年度 予算額 651一般財源)	17,061千円 (4,175)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 誰、何に対して事業を行うのか)		手段 事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上で常に紙おむつを必要とする在宅の者		○紙おむつ等の購入費用を助成します。 ・申請後、保健師等が調査を行います。 ・指定店で購入できる紙おむつ券を給付します。 (支給額) ・市民税非課税世帯 5,000円 ・市民税均等割のみ課税世帯 3,500円 ・市民税所得割課税世帯 2,000円 (要件) ・施設入所者は対象外 ・調査票が基準点14点に達しない場合は対象外 ※世帯の市民税所得割額が20万円を超える場合は給付がありません。			
意図 どの事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
紙おむつが必要な人及び家族の経済的負担が軽減され、紙おむつ券が有効に活用されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	06年度実績	07年度当初	08年度当初
	活動	紙おむつ券給付枚数（枚）	36,263	35,340	34,452
	活動				
	成果	紙おむつ券使用割合（％）	96.64	90.0	90.0
	成果				